

森林工芸館の

あれこれ

no.02
5
2020

森林工芸館より少し奥。

木と石で造られた建物が見えてきます。

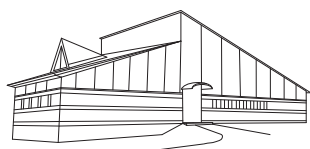
ここは、日本の手仕事道具―秋岡コレクションの収蔵基地「どま工房」。

人が集まり、情報が交わされ、モノへと繋がる。人と人、モノとモノ、人とモノをむすぶ場です。

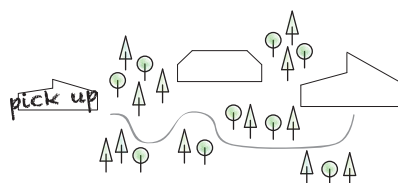
オケクラフトの生みの親であり、著名な工業デザイナーの秋岡芳夫さんが名付けた「どま」には、どこの農家にもあった「土間」が持つ機能を大切にして、交流を図るといった目的があります。そこには普段の何気ない会話から生まれる人とモノ、情報の共有があります。

このどま工房を、見たことはあってもよく知らないという方は多いのではないのでしょうか。

二回目の今回は、秋岡コレクションの収蔵基地「どま工房」の内部をのぞいてみましょう。



山村文化資源保存伝習施設 どま工房
1994 年開設
RC 造平屋建て



パントリー（台所）



パントリー（台所）には、歴代の塾生達が製作したオケクラフトが並び、実際の生活に近いシチュエーションでその使い心地を知ることが出来ます。また現在では製作されていないクラフトなどもあるので、ぜひ使ってみてください。

物品庫



物品庫は秋岡コレクションの屋内保管スペースになります。中は温度・湿度が保たれ、主に刃物類など湿度に弱い資料が保管されています。

染物室



どま工房では、木工教室以外にも様々な素材を用いたモノづくり教室が行われています。日本の文化、技術を伝え残していくための作業ができるように設備が整えられています。

和室研修室 2



普段はあまり出番のないスペースですが、秋岡コレクションの常設展示をしています。展示資料は和家具と呼ばれる「階段だんす」や「車だんす」、「舟だんす」などで、どの資料も職人の手仕事の技を知ることができるものばかりです。

どま研修室



どま研修室は、皆さんに自由に利用していただけるスペースです。外のかまどを使った料理の研究や打ち合わせ、団体での食事会など様々な用途でご利用いただけます。また毎年五月には、木のモノづくりイベント「木あそび展」を開催する他、教育機関からの木工教室も受け入れており、木と道具に触れる機会の提供をしています。

どま工房って何をする場所？

どま工房は、皆さんに気軽に使っていただける施設となっています。

ご利用については事前の予約が必要となります。森林工芸館までご連絡ください。

正面玄関

研修室（大）



秋岡資料の整理・分析を行うこの部屋は、主にどま工房の研究員が使用しています。普段は開放していない部屋ですが、秋岡さんに関する書籍や映像資料など貴重な資料が保管されています。どま工房をご利用の際はのぞいてみてください。



塾生さん、いま何してる？

「オケクラフト作り手養成塾」って何をしているの？

塾生が過ごす日々の出来事について、皆さんにお知らせしていきます。
塾生が日々、どんな学びをととして作り手となっていくのか。
皆さんにも知っていただける機会になればと思っています。

この春、独立。作り手へ。
石垣 拓也さん 齊藤 陽英さん



二年間の研修を終え、令和二年三月を持って、石垣さんと齊藤さんが卒業しました。
「焦らず、ゆっくり自分の納得できるものを作っていきたい」（石垣）
「モノづくりの大切さを忘れずに取り組んでいきたい」（齊藤）
それぞれの思いを持ち、これからは作り手となって活躍していきます。
四月十六日から五月下旬まで、森林工芸館ショップにて卒業展を開催していますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

「この春、作り手に」

no. 02 鰻裂き包丁（うなぎ・さき・ぼうちょう）

鰻裂き包丁とは、名前のとおり鰻をさばく際に使用される包丁で、職人が使用する専門的な包丁となります。

この鰻裂き包丁、実は4種類もの形状があるのですが、その理由は簡単。鰻は地域によって食べ方や調理法が異なり、さばき方にも様々な方法があるため、それらに適した形を求めた結果、4種類もの刃が生まれました。

鰻裂き包丁として一般的なのは「東京型」です。

背開き得意



【東京型】

二段刃と呼ばれる刃の付き方で、骨切り、開き、ヒレ取りなど、鰻を捌く各工程をこなすための形状をしています。

今日は何を知ろうか

ふかよみ
コレクション

峰が厚くて重い



【京都型】

腹開き得意



【大阪型】

万能形状



【名古屋型】

今月の一品

かくれた一品 おすすめの一品
毎日 オケクラフトとともにいる
私たちの一品をご紹介します！



商品名：丸縁サラダボウル
サイズ：直径180×高さ70mm
価格：4,600円（税抜き）
樹種：エゾマツ

今回ご紹介するのは、丸縁サラダボウル十八センチ（TORI工房作）。
薬物からポテト系まで我が家のどんなサラダもちゃんと引き受けてくれるので、他にも器はあるのについてこれに。
肉じゃが・ザンギもウエルカム。サイズも丁度良く、気が付けば二十年のお付き合いになりま。私のおすすめの一品、ぜひ手に取ってみてください。

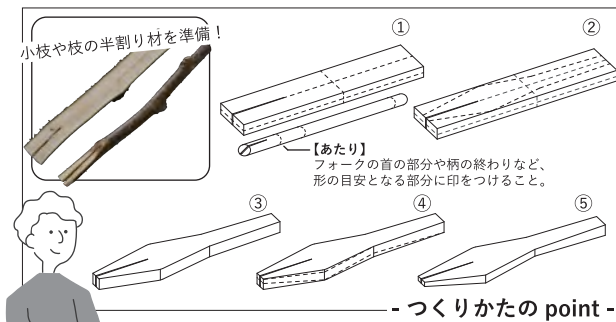


ショップ販売員 青木

森林工芸館・どま工房からのお知らせ

延期開催を予定しておりました「木あそび展」ですが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、誠に勝手ながら開催を中止させていただくこととなりました。開催を楽しみにお待ちいただいていた皆さまにはご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございません。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

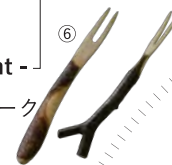
また、森林工芸館では北海道における「緊急事態措置」（休業要請）を受けて、4月23日（木）から5月6日（水）までの間、臨時休業とさせていただきます。



- つくりかたの point -
- ① 半円状の材には点線のような中心線を、枝材にはフォークの各部分となる場所にあたりを描いておきます。
 - ② 正面から見た形（平面の形）を下書きとして描きます。
 - ③ 小刀で、まずは正面から見た形を切り出していきます。
 - ④ 次に側面から見た形を描いていきます。
 - ⑤ 側面から見た形も小刀で切り出していきます。厚さを見ながら丸みを持たせたり、バランスを整えていきましょう。
 - ⑥ 紙ヤスリやドレッサーで表面を仕上げたら完成です。

モクモクさん 今月のモノづくりはなんですか？

今月のモノづくりは、身近な素材でできる「小枝のフォーク」だよ。自然の形を生かして、工夫して、世界でひとつだけのフォークを作ってみよう！



工作とは
「工夫をしながら、作業をすること」



秋岡さんのひとこと